

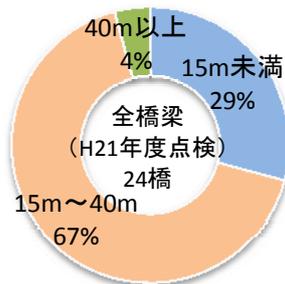
1 平成21年度田野畑村道路橋梁点検結果

(1) 点検実施橋梁

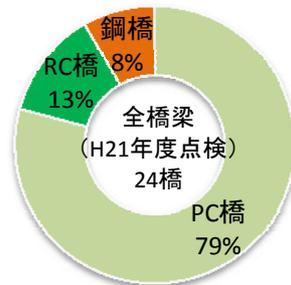
平成21年度に点検を実施した橋梁数は24橋であり、その橋種別等の集計を図-1に示す。

- ◆ 橋長は15m未満が全体の3割弱、15～40mが7割弱となっている。
- ◆ 橋種はコンクリート橋が全体の9割強、1割弱が鋼橋となっている。
- ◆ 架設後経過年数は10～29年以下が約8割を占め、30年以上が約2割となっている。

橋長別橋梁割合



橋種別橋梁割合



架設後経過年数別橋梁割合

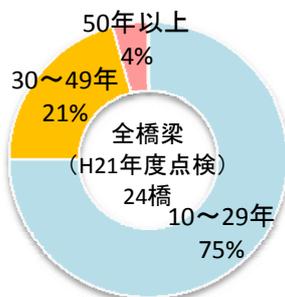


図-1 平成21年度点検橋梁の内訳

(2) 損傷状況

平成21年度点検橋梁の損傷については以下の傾向がみられる。

- ◆ 橋梁主構造(上部工、下部工)の損傷は4割程度で見受けられる。
(全24橋、損傷10橋 割合42%)
- ◆ 路面のクラック、凹凸及び地覆・高欄の損傷は4割程度で見受けられる。
(全24橋、損傷9橋 割合38%)

1 損傷状況

(1) 鋼橋

点検を行った2橋において、いずれも補修または予防保全が必要な損傷が認められた。

表-1 鋼橋の損傷状況			
橋種	部材	損傷	箇所数
鋼橋	桁	腐食	2
		ボルト脱落	0
		破断	0
	床版	ひび割れ	0
		鉄骨露出	0
		抜けおち	0
	下部工	ひび割れ	0
		鉄骨露出	1
		下部工損傷	0
	支承	機能障害	0
	伸縮措置	損傷	0
橋数			3
実橋梁数			2
点検数			2
損傷率			100%

(2) コンクリート橋

点検を行った22橋のうち、予防保全または補修が必要な損傷のあった橋梁は8橋あり、全体の36%にあたる。

表-1 コンクリート橋の損傷状況			
橋種	部材	損傷	箇所数
コンクリート橋	桁	ひび割れ	1
		鉄骨露出	0
		定着部異常	0
	床版	ひび割れ	4
		鉄骨露出	0
		抜けおち	0
	下部工	ひび割れ	9
		鉄骨露出	1
		下部工損傷	1
	支承	機能障害	0
	伸縮措置	損傷	0
橋数			16
実橋梁数			8
点検数			22
損傷率			36%

(3)その他

点検を行った24橋全体のうち、路面の凹凸、路面クラック、地覆損傷、高欄損傷のあった橋梁は9橋あり、全体の38%にあたる。

表-3		その他の損傷内容	
橋種	部材	損傷	箇所数
全体	路面	凹凸	4
		クラック	1
		段差	2
	地覆	損傷	3
	高欄	損傷	2
	橋数		12
	実橋梁数		9
点検数		24	
損傷率		38%	